

整理番号	資料名称	該当項目	質問内容	回答
1	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託企画提案競技実施要領	5 参加資格に関する事項	企画提案競技に参加できる者として「地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと」とありますが、秋田県に事務所を有さない県外の企業（東京都港区に営業所を置く企業等）も応募可能でしょうか。また、秋田県の入札参加資格登録がなくても応募できますでしょうか。弊社は東京都港区に営業所を置く企業ですが、全研修がオンライン（Google Meet）での実施であるため、地域要件に関する確認をしたいと考えております。	応募可能です。 「令和8年度デジタル人材育成研修業務委託企画提案競技実施要領」5 参加資格に関する事項に定める要件を全て満たす事業者であればご参加いただけます。
2	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託企画提案競技実施要領	8 企画提案書類の提出	類似業務の受託実績として「委託額の上限（2,554,000円）と同程度の規模の2契約を提出すること」とありますが、「同程度の規模」の具体的な範囲（例：上限の何割以上か等）についてお示しいただけますでしょうか。また、国の機関や他の都道府県・市区町村等が発注した研修業務の実績も該当しますでしょうか。弊社には複数の研修委託実績がございますが、契約規模がやや異なる場合の取り扱いを確認したいと考えております。	本企画提案競技におきましては、「同程度の規模」の範囲を、本業務の委託上限額の5割以上の契約実績として取り扱います。 また、国の機関や他の都道府県、市区町村等の地方公共団体が発注した研修業務の実績も対象となります。
3	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託企画提案競技実施要領	参加資格	共同企業体での参加を検討しております。共同企業体を組んだ場合、「類似業務の受託実績（2契約）」はいずれかの構成員が有していれば要件を満たすのでしょうか。また、構成員全員分の実績提出が必要でしょうか。弊社がDXエバンジェリスト育成・情報セキュリティセミナーを担当し、Google Workspace専門企業と共同実施する体制を検討しており、書類準備を適切に行うために確認したいと考えております。	共同企業体で参加される場合、「類似業務の受託実績」は構成員のうち、いずれかの企業が要件を満たしていれば（2契約を有していれば）問題ありません。構成員全員分の実績提出は不要です。
4	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託仕様書	研修内容	弊社がDXエバンジェリスト育成・情報セキュリティセミナーを担当し、Google Workspace専門企業と共同実施する体制を検討しており、書類準備を適切に行うために確認したいと考えております。 研修回数（年3回）に加えて、県直営の活動との連携に要する工数を把握し、適切な体制・スケジュールを提案するために確認したいと考えております。 DXエバンジェリスト育成研修（3回・各3時間）について、3回の研修は同一の受講者（20名程度）が継続的に参加する想定でしょうか。また、各回の具体的なテーマ・到達目標について、県側に既にご意向・方向性はありますでしょうか。 3回のプログラムを有機的に連動させた効果的なカリキュラム設計を提案するために確認したいと考えております。	DXエバンジェリスト研修（全3回）については、同一の受講者（20名程度）が継続的に参加する想定です。各回の具体的なテーマや到達目標について県からの細かな指定はありませんので、受託者様には、9月以降の県直営事業（実践活動）の活動の土台となるような実践的なプログラムのご提案をお願いします。 なお、9月以降の県直営事業において、受託者様に求める連携や稼働（伴走支援等）は想定しておりません。
5	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託仕様書	(2) Google Workspace活用研修/ (3) 情報セキュリティセミナー	それぞれ対象者が4,570名とございますが、こちらは対象の全職員が参加をする想定でしょうか。その場合、配信方法はライブストリーム機能での配信（原則一方通行）となりますでしょうか。もしくは、1回あたりの定員を設けて質問回答なども行う、双方向の研修実施のご想定でしょうか。もし、見込まれている受講者数がございましたら、ご教示いただけますと幸いです。	対象となる全職員が必須で参加するものではなく、参加を希望する職員を対象としています。見込み受講者数は過去の実績等を踏まえ、各回最大500名程度を想定しています。配信方法については、参加人数に応じたライブストリーム機能等での実施を想定しております。
6	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託仕様書	(1) DXエバンジェリスト研修/ (2) Google Workspace活用研修	研修回数について、(1)は3回(2)は2回のご指定がございますが、いずれの受講パターンを想定されておりますでしょうか。 ・同一の研修を対象者を変えて複数クラスで実施 ・異なる研修をそれぞれ受講者募集をして実施（講座間で連続性を持たせない） ・異なる研修を同一の受講者で複数回実施（講座間で連続性を持たせる）	「(1) DXエバンジェリスト研修（3回）」については、異なる研修を同一の受講者で複数回実施（講座間で連続性を持たせる）パターンとなります。 「(2) Google Workspace活用研修（3回）」については、庁内の希望者を対象とするため、各回で受講者が異なる場合も、同一の受講者が複数回参加する場合も想定されます。これらを踏まえた効果的な実施方法をご提案ください。
7	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託仕様書	4 研修内容	研修で利用するGoogleアカウントについて、講師用のアカウントは受託者での手配となりますでしょうか。アカウントの手配について想定がございましたらご教示いただけますと幸いです。	研修で使用する講師用のアカウントにつきましては、受託者様側でのご用意をお願いいたします。

整理番号	資料名称	該当項目	質問内容	回答
8	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託仕様書	4 研修内容 (1) DX エバンジェリスト育成研修	対象者はDXエバンジェリスト候補者20名でしょうか。または1回20名の3回開催で60名でしょうか。	対象者は、同一のDXエバンジェリスト候補者20名程度を想定しております。
9	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託仕様書	4 研修内容 (2) Google Workspace 活用研修	対象者が一般職員4,570名で、GoogleMeetによるオンライン研修の開催数が2回と指示されていますが、GoogleMeet接続数は最大 1,000人 (Enterpriseプラン) と思います。参加者が超過した場合の対応方法について ご教授ください。	Google Meetのライブストリーミング機能等を活用し、接続数の上限を超えないような配信方法を想定しております。
10	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託仕様書	4 研修内容 (3) 情報セキュリティセミナー	対象者が一般職員4,570名で、GoogleMeetによるオンライン研修の開催数が1回と指示されていますが、GoogleMeet接続数は最大 1,000人 (Enterpriseプラン) と思います。参加者が超過した場合の対応方法について ご教授ください。	Google Meetのライブストリーミング機能等を活用し、接続数の上限を超えないような配信方法を想定しております。
11	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託仕様書	4 研修内容 (1) DX エバンジェリスト育成研修	昨年度まで展開されていた「デジタル化リーダー」と今回の研修に記載のある「DXエバンジェリスト」の違いを教えてください。	<p>昨年度までの「デジタル化リーダー」と、本年度の「DXエバンジェリスト」の定義および役割の違いは以下のとおりです。なお、従来のデジタル化リーダー制度については発展的に解消しており、本年度からは新たな役割定義のもと人材育成を行います。</p> <p>デジタル化リーダー（昨年度までの役割） 主に研修等を通じた知識の習得や、所属先における日常業務のデジタル化（ツールの利活用推進等）を牽引することを主眼とした役割。</p> <p>DXエバンジェリスト（本研修での新たな定義） 従来の取り組みからさらに踏み込み、より「実践的かつ能動的なリーダー」として新たに定義した役割。</p> <p>役割の進化：一定程度のデジタル知識と行政実務の知識・経験を兼ね備え、高度専門人材と一般行政職員の「橋渡し」役として、実務の中核となって部局のDX取組を直接リードします。</p> <p>期待される姿勢：単なる知識習得に留まらず、「誰もやらなければ自分がやる」という強い主体性を持ち、組織を「指示待ち」から「自走型」へと進化させ、具体的な課題解決スピードを劇的に向上させる役割を期待しています。</p>
12	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託仕様書	4 研修内容 (1) DX エバンジェリスト育成研修	「直営事業としてナレッジ共有の勉強会や課題解決を検討するグループワークを実施し、年度を通じて継続的な実践活動を展開」について、現時点で共有可能な事業内容を教えてください。	<p>県が実施する直営事業（実践活動）の概要及びスケジュール（想定）は以下のとおりです。受託者様には、本研修が単なる知識習得に留まらず、これら後続の実践活動への円滑な接続（助走）となるような、実戦的なプログラム構成を期待します。</p> <p>1. スケジュール（想定）</p> <p>6月～8月： 研修期間（本委託業務：全3回の研修）</p> <p>9月～11月： 実践活動期間（県直営事業：ワーキンググループ形式）</p> <p>1月： 成果報告（県直営事業：知事や幹部職員への提言・報告）</p> <p>2. 具体的な活動内容（県直営事業） 研修で習得したBPR手法やデジタル知識、合意形成術等を活用し、受講生が自所属（部局）の具体的な業務課題をターゲットとして、以下の活動を行います。</p> <p>ワーキンググループでの活動：課題解決に向けた具体的なプロセス（現状分析・再設計等）を検討します。</p> <p>ナレッジ共有・勉強会： 検討の過程で得られた成功事例や活用ツール（Google Workspace等）のノウハウを、受講生間で横展開するための勉強会を開催します。</p> <p>3. 目指すべき成果 一連の活動を通じて、組織が「指示待ち」から「自走型」へと進化し、現場の課題解決スピードが劇的に向上することを目指しています。1月の報告会では、検討した解決策や提言を県幹部へ直接プレゼンテーションする場を設けます。</p>

整理番号	資料名称	該当項目	質問内容	回答
13	評価表	○賃金水準の向上による配点表	「給与等受給者一人当たりの平均給与額の対前年増加率」は令和5年度と令和6年度比較でよろしいでしょうか。	<p>税務申告に基づき、「給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表」により比較される場合は、既に令和7年分を作成されているものと思いますので、令和6年分と比較してください。</p> <p>営業所等を県域で一つの事業者として算出される場合は、直近年度分の「税理士又は公認会計士等の第三者による賃上げ実績を確認できる書類（写し可）」を提出してください。</p>
14	【様式1】共同企業体結成届（1）	【様式1】	【様式1】共同企業体結成届（1）に各企業体の捺印は必要でしょうか。	不要です。
15	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託仕様書	4. 研修内容 (2)Google Workspace 活用研修	<p>貴自治体におけるGoogle Workspaceを導入されている目的をご教示いただけませんか。</p> <p>例えば、オンプレミスのファイルサーバを撤廃し、業務ファイルをGoogleDrive上で共有し、共同編集などを行うことで業務の効率化を目指されている、</p> <p>または、クラウドである特性を生かし、地域住民・企業とのファイル共有やFormsを用いた電子申請やアンケート等に使用したい、など、「何をされたいか」をご教示ください。</p>	<p>本県における導入の主な目的は、「生産性・快適性の向上」および「場所にとられない柔軟な働き方の実現」です。</p> <p>具体的には、Google ドライブや共同編集機能を活用した資料作成・情報共有の効率化等に取り組んでいます。なお、ご質問のあった地域住民や企業等との外部連携についても、視野に入れています。</p>
16	令和8年度デジタル人材育成研修業務委託仕様書	4. 研修内容 (2)Google Workspace 活用研修	<p>貴庁のネットワークモデルは、<math>\alpha</math>、<math>\alpha'</math>、<math>\beta</math>、<math>\beta'</math>いずれになりますでしょうか。</p> <p>「実業務ですぐに活用できる実践的スキル」を研修でお伝えするにあたり業務システムとGoogle Workspaceと作業端末がそれぞれのネットワークに属しているかによって実業務での使い方が異なるため、事前に把握する必要があります。</p>	本県のネットワークモデルは「 $\alpha'$ モデル」を採用しております。